



負担なく安心して受けられたら良いな

小田 久美子 議員
子宮頸がんワクチン



質問(議員) 国が積極的な接種勧奨を差し控えたことにより、接種機会を逃した人を対象に1年延長の特例措置を設けて、対象者の負担軽減に努めてはどうか。

答弁(町長) 国の分科会で議論が開始された。国の動向を注視するとともに、国の方針に従い対象者への接種を進める。

Q 子どものインフルエンザ対策

質問(議員) 昨年はコロナ禍との同時流行に備え、生後6か月から高校3年生までのインフルエンザ予防接種の助成を行い、大変好評であった。毎年同様の助成をしてはどうか。

答弁(町長) 現時点では助成は考えていない。

Q 接種機会を逃した人へ特例措置を

A 国の方針に従い接種を進める

大高下 光信 議員
デジタル化の推進



質問(議員) デジタル化により自宅で事前に申請書類の記入や相談内容を伝え、時間予約を取るなど、窓口業務の利便性の向上に取り組んでいる自治体がある。本町では今後どのようなサービスの向上を予定しているか。

答弁(町長) 住民票や印鑑登録証明書などの発行時に、マイナンバーカードを活用し、申請書の記入

Q 行政サービスの向上策は

A 時間短縮を図るシステムを導入

を省略でき、また、住所移転などに氏名などの基本情報を一度の入力のみで完結し、その情報が担当課に共有され、時間短縮も図られるシステムの導入を検討する。また、電子申請を活用し、来庁する必要なく行える手続きのメニューを増やすことによって、住民の利便性の向上を図る。



利便性向上を!



やっと始まる東公民館建替計画

下岡 憲国 議員
立地適正化計画



質問(議員) 海田町は、子育て支援策などで人口が増加している。人口減少に対応して居住域を狭め、商業施設などを特定区域に集約する立地適正化計画を作成することは矛盾である。安芸郡の他の三町にはその予定がないがどうか。

答弁(町長) 長期的な展望に立って計画づくりを進めている。

質問(議員) 畝地区などを都市機能誘導区域とするために「東新駅」をこの計画で明記した。実現に向けて道筋・戦略を示してほしい。

答弁(町長) 来年度以降詳細に調査・検討し、JRとも調整する。

質問(議員) 東公民館建替えをこの計画と整合させるためには、洪水に弱い現在地でいいのか。

答弁(町長) 来年度から東公民館を含め拠点の整備検討を始めた。

Q 都市縮小政策は人口増加策と矛盾

A 十年後からの人口減少前提の政策

その他の質問

●災害復旧工事について

兼山 益大 議員
保育士確保と施設支援



質問(議員) 一人につき府中町5万円、尾道市3万円、東広島市3年間で最大30万円など他市町では、独自に認可保育施設へ施設を通じて、新規採用者に給付金を支給している。本町の保育士確保・施設支援策は。

答弁(町長) 国・県の補助で保育士早期サポート事業、宿舍借上げ支援、5つの確保対策事業を実施。

Q 町としての支援策は

A 業務負担軽減の機器などに補助金

質問(議員) 8年前の1.4倍の時間外手当、3倍の休職者数は過去や他市町と比べても多い異常な状態を、どう分析していたのか。

答弁(町長) 突発的な業務への対応による時間外勤務増加、個々のケースによって様々な休職要因による。

その他の質問

●総合公園について

海田町の組織運営の実態

● 2012年 (平成24年度)	
時間外手当: 18,801時間	(月平均10.2時間)
心身の故障: 4人/195人	(一ヶ月以上の休職)
● 2020年 (令和2年度)	
時間外手当: 26,750時間	(月平均13.5時間)
心身の故障: 12人/204人	(一ヶ月以上の休職)
府中町: 6人/320人	(一ヶ月以上の休職)
坂町: 0人/102人	(一ヶ月以上の休職)

職員を守れずどう町民を守るのか?